

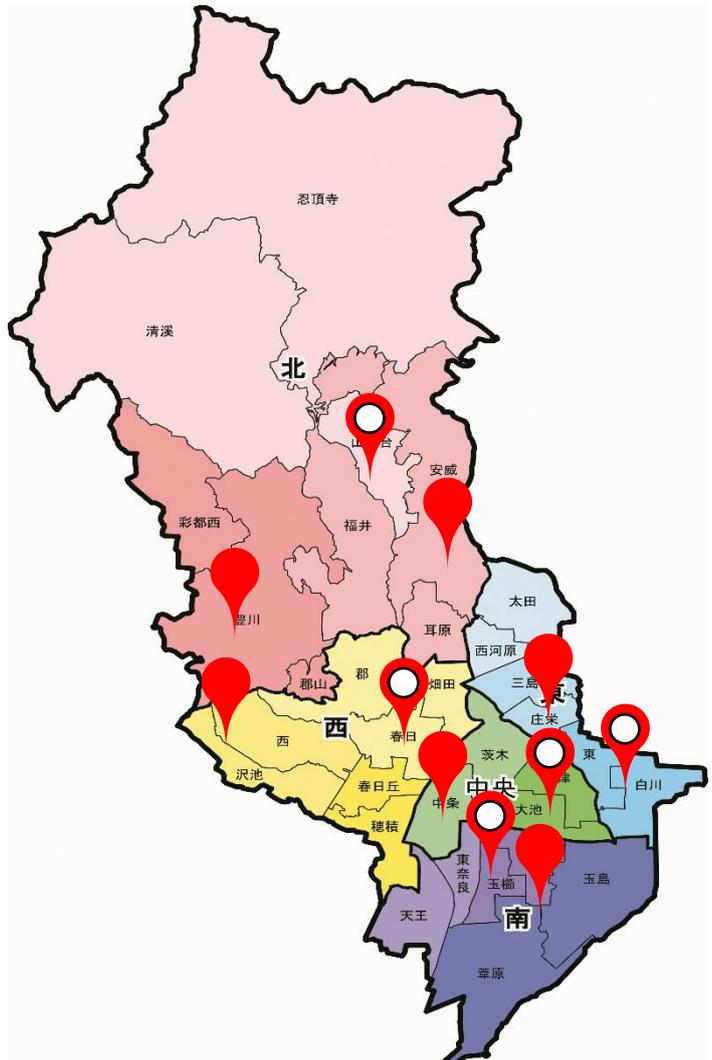
14 エリアの包括的専門相談支援体制について

1 専門的な相談支援体制

支援機関	現在	平成 31 年度 から
① 地域包括支援センター	6 か所	11 か所
② 障害者相談支援センター	7 か所	10 か所
③ いきいきネット相談支援センター (CSW)	14 か所	14 か所

2 受託法人等 別紙のとおり

3 所在地 右図のとおり



地域包括支援センター

平成31年2月1日

圏域	名称	住所	電話番号	小学校区
北	清溪・忍頂寺・山手台 地域包括支援センター (社会福祉法人 恭生会)	山手台三丁目30-16-1	649-1808	清溪・忍頂寺・山手台
	地域包括支援センター 天兆園 (社会福祉法人 恭生会)	安威二丁目10-11	640-3960	安威・福井・耳原
	地域包括支援センター 常清の里 (社会福祉法人 慶徳会)	清水一丁目28-22	641-3164	豊川・郡山・彩都西
東	地域包括支援センター エルダー (社会福祉法人 秀幸福社会)	庄二丁目7-38	631-5200	太田・西河原 三島・庄栄
	東・白川 地域包括支援センター (社会福祉法人 秀幸福社会)	鮎川一丁目6-4	636-8686	東・白川
西	春日・郡・畑田 地域包括支援センター (社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 大阪府済生会)	上穂積一丁目2-27	646-5685	春日・郡・畑田
	地域包括支援センター 春日丘荘 (社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団)	南春日丘七丁目11-48	625-6575	沢池・西 春日丘・穂積
中央	茨木市社会福祉協議会 地域包括支援センター (社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会)	駅前四丁目7-55 福祉文化会館4館	627-0114	茨木・中条
	大池・中津 地域包括支援センター (有限会社 グリーンリーフ)	園田町8-17 プラザ 1階	697-8067	大池・中津
南	玉櫛・水尾 地域包括支援センター (社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団)	玉櫛一丁目2-1 三吉マンション1階	652-5810	玉櫛・水尾
	地域包括支援センター 葦原 (社会福祉法人 茨木厚生会)	真砂二丁目16-15 2-ガビル1階	636-8000	玉島・葦原 天王・東奈良

いきいきネット相談支援センター（CSW）

平成31年2月1日

圏域	名称	住所	電話番号	小学校区
北	清溪・忍頂寺・山手台 いきいきネット相談支援センター やまゆり苑（社会福祉法人 天王福祉会）	大字泉原37-6	090-5122-6613	清溪・忍頂寺・山手台
	安威・福井・耳原 いきいきネット相談支援センター 天兆園（社会福祉法人 恭生会）	安威二丁目10-11	640-3970	安威・福井・耳原
	豊川・郡山・彩都西 いきいきネット相談支援センター 常清の里（社会福祉法人 慶徳会）	清水一丁目28-22	646-5601	豊川・郡山・彩都西
東	太田・西河原 いきいきネット相談支援センター 春風（社会福祉法人 信仁会）	南安威二丁目10-5	641-7166	太田・西河原
	三島・庄栄 いきいきネット相談支援センター M-CAN（ミカン）（NPO法人 三島コミュニティ・アクションネットワーク）	総持寺二丁目5-36 総持寺いのち・愛・ゆめセンター内	080-2430-5342	三島・庄栄
	東・白川 いきいきネット相談支援センター エルダー（社会福祉法人 秀幸福祉会）	庄二丁目7-38 庄栄エルダーセンター	080-8946-3999	東・白川
西	春日・郡・畑田 いきいきネット相談支援センター ビーベル（社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 大阪府済生会）	上穂積一丁目2-27	622-0166	春日・郡・畑田
	沢池・西 いきいきネット相談支援センター 春日丘荘（社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団）	南春日丘七丁目11-48 春日丘荘「彩の家」	080-3215-6096	沢池・西
	春日丘・穂積 いきいきネット相談支援センター 静華苑（社会福祉法人 慶徳会）	見付山一丁目11-1	665-6678	春日丘・穂積
中央	茨木・中条 いきいきネット相談支援センター 茨木市社会福祉協議会（社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会）	駅前四丁目7-55 福祉文化会館4館	627-0033	茨木・中条
	大池・中津 いきいきネット相談支援センター 茨木市社会福祉協議会（社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会）	駅前四丁目7-55 福祉文化会館4館	627-0033	大池・中津
南	玉櫛・水尾 いきいきネット相談支援センター あしはら（社会福祉法人 茨木厚生会）	真砂二丁目16-15 ヌーヴェルハム1階	636-6088	玉櫛・水尾
	玉島・葦原 いきいきネット相談支援センター はっちぽっち（NPO法人はっちぽっち）	沢良宜浜三丁目14-1 交竜館 はっちぽっち	648-7982	玉島・葦原
	天王・東奈良 いきいきネット相談支援センター 南茨木（社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団）	東奈良三丁目16-14 南茨木老人デイサービスセンター	080-4169-5540	天王・東奈良

障害者相談支援センター

平成31年2月1日

圏域	名称	住所	電話番号	小学校区
北	相談支援事業所 ゆうあい (社会福祉法人 友愛会)	大字安元27番地	649-3320	清溪・忍頂寺・山手台
	相談支援センター あい・あい (社会福祉法人 あい・あい福祉会)	安威二丁目4-1	640-5336	安威・福井・耳原
	相談支援事業所 あゆむ (社会福祉法人 とよかわ福祉会)	豊川三丁目9-16	643-7775	豊川・郡山・彩都西
東	相談支援センター 藍野療育園 (社会福祉法人 藍野福祉会)	高田町2-23	646-8484	太田・西河原
	相談支援センター ひまわり (社会福祉法人 秀幸福祉会)	庄二丁目6-32	626-3310	三島・庄栄 東・白川
西	相談支援センター りあん (医療法人 紫博会)	下中条町4-55・丸丸102号	621-3001	春日・郡・畑田 沢池・西
	慶徳会 障がい者相談支援センター (社会福祉法人 慶徳会)	清水一丁目28-15	646-7199	春日丘・穂積
中央	いばらき自立支援センター ぽぽんがぽん (社会福祉法人 ぽぽんがぽん)	駅前一丁目4-14 イイト茨木駅前3階	623-9210	茨木・中条 大池・中津
	相談支援センター リーベ (社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団)	玉櫛二丁目5-8	632-0906	玉櫛・水尾 天王・東奈良
南	相談支援センター とんぼ (社会福祉法人 とんぼ福祉会)	鮎川五丁目18-1	648-7676	玉島・葦原

「認知症に関する意識調査」の概要等について

1 目的

認知症の人やその家族が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるための地域づくりに向けて、当事者及び家族のニーズを把握し、認知症施策・高齢者施策等の事業に活かし、支援の充実を図るほか、「認知症の人やご家族の視点の重視」のために、ニーズに即した相談支援が行われる体制の構築を目指す。

2 概要

- ・調査方法 無記名式アンケート、郵送による配布・回収
- ・調査票 別添のとおり
- ・調査期間 平成 30 年 12 月 11 日～12 月 28 日
- ・調査地域 茨木市全域
- ・対象者 ①平成 29 年度はつらつチェックリスト回答者のうち、
「認知機能低下の項目に該当した者」
②平成 30 年 9 月 27 日時点の要介護認定者のうち、
「認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱb～M の者」
③①・②の家族
- ・発送数 10,072 人（対象者から概ね 1 万人になるよう抽出）

3 回収状況

- ・回収数 5,691、回収率 56.50%
- ※平成 31 年 1 月 11 日時点

4 集計結果

- ・平成 31 年 3 月上旬予定

5 その他

- ・質問項目の作成にあたっては、茨木市地域包括ケア推進協議会の連絡会である認知症地域連携連絡協議会で協議を行った。
- ・集計の上、結果等の分析を行い、本市における認知症施策等への反映のほか、各関係者への情報提供を予定している。

コミュニティデイハウス事業者アンケート集計結果

資料3

調査目的： コミュニティデイハウスの現状と課題を調査する

調査方法： 【対象】各コミュニティデイハウス事業運営責任者

【回収方法】Eメール、FAX又は窓口提出

【時期】平成31年1月4日（金）～1月11日（金）

回収率： 100%（11/11か所）

1 責任者の性別、年齢、従事年数（街かどデイハウスでの年数も含む）を記入してください。

性別	男	5人	女	6人
----	---	----	---	----

従事年数	1～5年	3人	6～10年	3人	11～15年	2人	16～20年	3人
------	------	----	-------	----	--------	----	--------	----

年齢	40代	1人	50代	1人	60代	3人	70代	4人	80代	2人
----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

2 スタッフの人数は何人ですか？

5人	2件	6～10人	5件	11～15人	3件	16～20人	1件
----	----	-------	----	--------	----	--------	----

3 スタッフは1年前と比べて人数は増えていますか？

1 増えている	4件	2 減っている	2件	3 変わらない	5件
---------	----	---------	----	---------	----

4 貴団体・グループを立ち上げた際の共通点は何ですか？（3つまで選択）

1 近所に住む者同士	5件
2 趣味が同じ仲間	1件
3 P T A 活動で一緒だった仲間	0件
4 自主的な学習活動の仲間	1件
5 起業したいと考えていた仲間	3件
6 職場の同僚	1件
7 ボランティアの活動先で出会った仲間	2件
8 ある研修や講座で一緒に学んだ仲間	0件
9 その他	3件
10 共通点はない	3件

5 活動を開始する前後に苦労したことはありますか？

1 ある	11件	2 ない	0件
------	-----	------	----

6 (苦勞したことがあると答えた場合のみ) それはどのようなことですか? (複数回答可)

1	具体的に何をしたら良いかわからなかった	4件
2	どのように始められるかわからなかった	1件
3	活動場所を探すことが難しかった	4件
4	立ち上げの資金が不足していた	6件
5	役割分担やリーダーがなかなか決まらなかった	0件
6	活動を始めてみたが利用者が増えなかった	7件
7	その他(内容をご記入ください)	1件

7 これまでに活動をやめよう、あるいは、一時休止しようとしたことはありますか?

1	ある	8件	2	ない	2件	未回答	1件
---	----	----	---	----	----	-----	----

8 (活動をやめよう、あるいは、一時休止しようとしたことがある場合のみお答えください。) それはどのような理由からですか? 該当番号に○をしてください。(複数回答可)

1	活動の意義や効果が見出せなかった	0件
2	スタッフの世代交代がうまくいかなかった	2件
3	新しいスタッフが入ってこなかった	4件
4	中心的なスタッフが活動できなくなった	2件
5	スタッフ間の関係が悪化した	1件
6	スタッフ間で目指す方向がはっきりしてきたため、活動ができなくなった	0件
7	活動対象者や受け入れ先を見つけることができずに、活動が伸び悩んだ	1件
8	資金不足から活動が難しくなった	4件
9	活動拠点を失った	0件
10	その他(内容をご記入ください)	1件
	・利用者が集まらなかった。	

9 現在、活動を行う上で困っていることはありますか?

1	ある	11件	2	ない	0件
---	----	-----	---	----	----

10 (困っていることがある場合のみお答えください。) 現在、どのようなことに困っていますか? (複数回答可)

1	新しいスタッフが集まらない	3件
2	中心となるスタッフが不足している	5件
3	スタッフの活動意欲が乏しい	2件
4	専門知識があるスタッフがいらない	0件
5	スタッフ間で活動に対する意見統一ができない	0件
7	研修の機会が十分でない	2件
8	活動資金が乏しい	6件
9	活動内容がマンネリ化しており今後どのように活動していったらよいのかわからない	2件

10 その他（内容をご記入ください）

4件

- ・コミュニティになっても要支援者の利用が少なく、経営に響く。
- ・⑥の情報又はスキルアップへの研修的支援が乏しい事。市のサイドで、もっと意識をコミデイに対して向上してほしいと思います。
- ・昨年、要支援の利用者が要介護になり（3名）2名亡くなりで利用者の数や利用時間数が著しく減った。
- ・要支援の方たちに配慮した取組をする上で、どういう取組が必要か市が考えている内容を明示してほしい。
- ・①複数のボランティア掛け持ちの人が多いため（丸1日は無理又は週2～3回は無理）
- ②コミデイを運営等を出来る人（65才以下）を見つけるには最低賃金が必要！現状では最低賃金は無理です。
- ・利用者が集まらない
- ・後継者が見つからない（現責任者高齢で）

11 運営について、困っていることはありますか？該当番号に○をしてください。（複数回答可）

- | | | |
|---|-----------------------------|----|
| 1 | 利用者が固定化し、新しい利用者がなかなか増えない | 6件 |
| 2 | 利用者が少ない | 3件 |
| 3 | 利用者が多いが、スペース等の問題があり受け入れられない | 2件 |
| 4 | A D Lが低下した利用者の対応がむずかしい | 1件 |
| 5 | 認知症の利用者の対応がむずかしい | 3件 |
| 6 | その他（内容をご記入ください） | 4件 |

- ・コミュニティになっても要支援者の利用が少なく、内の介護予防が出来なく賃金がマイナスになった。
- ・車での送迎は要1・2の方を対象となっているが、送迎対象を広げてもらいたい。例えば85才以上は誰でも利用出来るように（送迎料の問題）
- ・活動を充実させようとしても狭くてできないことがある。（広い場所へ移転したくても費用（家賃）の面で困難。
- ・街デイからコミデイに変わった時、広い場所に移転したが利用者がより多くなった為狭くなっている。
- ・歩けるが、付き添いが必要な方の対応が難しい。
- ・送迎が必要な方が来られたら対応出来ない為、ボランティアでも送迎のみしてくれる方がほしい。
- ・送迎出来るようドライバースタッフが見つからない。

12 シニアいきいき活動ポイント事業のボランティアを活用していますか？

1	している	4件	2	していない	7件
---	------	----	---	-------	----

13 （活用している場合）ボランティアの内容をご記入ください。

- ・囲碁の相手、イベント（ハーモニカ演奏）
- ・麻雀の指導、週2（運動）週1（認知症、口腔ケア）をコミデイでしている以外楽しくできる運動や認知予防などをしていただいている。毎月のニュースの配布のお手伝い。
- ・①予定表の配布（10人） ②講師等の依頼 ③コーヒークップ洗浄、トイレ清掃
- ・申し込んでいるが、まだボランティアの方に来ていただけていない。

14 (活用していない場合) 活用しない理由をご記入ください。

- ・ボランティアの場合は時間的に予定を組めない、出勤日、時間を決められない
- ・特にしてもらうことがみあたらない(自主的に利用者さんが行っているので)1年ごとに申請しなければならない。
- ・シニアいきいき活動ポイント事業のボランティアに対する手当が低過ぎて、コミデイで活動してもらっている。他のボランティアとのバランスがとれない。
- ・一時利用しようとしたが断られた。時間が合わない(終日は不可)。送迎がともなうなら不可。
- ・ボランティアを入れるほど利用者の数が増えてない。
- ・シニアいきいき活動ポイント事業の内容を詳しく知りませんでした。
- ・登録はしているが、利用者がいない。

15 活動を継続するために、工夫していることなど、自由にご記入ください。

(経費面)

- ・食材費の購入に工夫をしている。(売り出し安価)を利用している。

(周知方法)

- ・セーフティネット等会合のたびに対象者への声掛けを依頼している。
- ・仲間(利用者さん)が増える様に、たえず声かけをしたりチラシを配布している。又、毎回同じ内容にならない様、事前に担当スタッフが話し合い介護予防に取り組んでいる。
- ・包括に都度要支援者の紹介を依頼

(スタッフ確保)

- ・後継者さがし
- ・各所にスタッフ募集の呼びかけや依頼をしている
- ・各所に後継者になれるような人の呼びかけ依頼をしている

(イベントや講座)

- ・季節や節目等催し物を開催し、好評だったものを継続する。
- ・毎月の外食ランチデーやお買い物ツアーを実施する以外、地域(保育所、小学校、大学)との交流を密にする。珍しいものや、きれいな花の開花などの情報が入ると出かけるようにしている
- ・自分達がコミデイに行きたい、参加したいと思う様な講座内容を設定し、参加したいと思える雰囲気を作る様努力している。
- ・できるだけ利用者の要望を取り入れるように努力する。利用者同士が楽しめるようにする。

(設備面)

- ・通信カラオケを導入している

(その他)

- ・コンプライアンスの遵守
- ・挨拶、笑顔、おしゃべり、運動、おいしい食事、参加して今日は楽しかったと言って帰ってもらう事

(要望等)

- ・(要望)コミデイ事業を推進していく長寿介護課の指示や方針がはっきりせず、ふり回されることがあった(地震の時の対応やケアプランCについて等)ので市としての方針や指示の内容をもっと迅速に丁寧知らせてもらいたい。
- ・送迎(朝夕)のドライバーの代わりにタクシー会社との提携を検討しているが、現状は資金(補助金)では困難と思われるが、別途費用試算の上、市に提案する事も考えている。

コミュニティデイハウス事業者アンケート

1 責任者の性別、年齢、従事年数（街かどデイハウスでの年数も含む）を記入してください。

性別	男 ・ 女	年齢	才	従事年数	年
----	-------	----	---	------	---

2 スタッフの人数は何人ですか？

人

3 スタッフは1年前と比べて人数は増えていますか？

1 増えている	2 減っている	3 変わらない
---------	---------	---------

4 貴団体・グループを立ち上げた際の共通点は何ですか？（3つまで選択）

1 近所に住む者同士	2 趣味が同じ仲間	3 P T A活動で一緒だった仲間
4 自主的な学習活動の仲間	5 起業したいと考えていた仲間	
6 職場の同僚	7 ボランティアの活動先で出会った仲間	
8 ある研修や講座で一緒に学んだ仲間	9 その他	10 共通点はない

5 活動を開始する前後に苦労したことはありますか？

1 ある	2 ない
------	------

6 （苦労したことがあると答えた場合のみ）それはどのようなことですか？（複数回答可）

1 具体的に何をしたら良いかわからなかった
2 どのように始められるかわからなかった
3 活動場所を探すことが難しかった
4 立ち上げの資金が不足していた
5 役割分担やリーダーがなかなか決まらなかった
6 活動を始めてみたが利用者が増えなかった
7 その他（内容をご記入ください）

7 これまでに活動をやめよう、あるいは、一時休止しようとしたことはありますか？

1 ある	2 ない
------	------

8 (活動をやめよう、あるいは、一時休止しようとしたことがある場合のみお答えください。) それほどの理由からですか?該当番号に○をしてください。(複数回答可)

- 1 活動の意義や効果が見出せなかった
- 2 スタッフの世代交代がうまくいかなかった
- 3 新しいスタッフが入ってこなかった
- 4 中心的なスタッフが活動できなくなった
- 5 スタッフ間の関係が悪化した
- 6 スタッフ間で目指す方向がはっきりしてきたため、活動ができなくなった
- 7 活動対象者や受け入れ先を見つけることができずに、活動が伸び悩んだ
- 8 資金不足から活動が難しくなった
- 9 活動拠点を失った
- 10 その他(内容をご記入ください)

9 現在、活動を行う上で困っていることはありますか?

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

10 (困っていることがある場合のみお答えください。) 現在、どのようなことに困っていませんか?
(複数回答可)

- | | |
|--|--------------------|
| 1 新しいスタッフが集まらない | 2 中心となるスタッフが不足している |
| 3 スタッフの活動意欲が乏しい | 4 専門知識があるスタッフがいない |
| 5 スタッフ間で活動に対する意見統一ができない | |
| 7 研修の機会が十分でない | 8 活動資金が乏しい |
| 9 活動内容がマンネリ化しており今後どのように活動していったらよいのかわからない | |
| 10 その他(内容をご記入ください) | |

11 運営について、困っていることはありますか?該当番号に○をしてください。(複数回答可)

- | |
|-------------------------------|
| 1 利用者が固定化し、新しい利用者がなかなか増えない |
| 2 利用者が少ない |
| 3 利用者が多いが、スペース等の問題があり受け入れられない |
| 4 ADLが低下した利用者の対応がむずかしい |
| 5 認知症の利用者の対応がむずかしい |
| 6 その他(内容をご記入ください) |

12 シニアいきいき活動ポイント事業のボランティアを活用していますか？

1 している	2 していない
--------	---------

13 （活用している場合）ボランティアの内容をご記入ください。

14 （活用していない場合）活用しない理由をご記入ください。

15 活動を継続するために、工夫していることなど、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。平成31年1月11日（金）までにご提出ください。